

<本日の配布資料>

- ① 進学届提出マニュアル
- ② 進学届入力下書き用紙
- ③ 入学時特別増額マニュアル(該当者のみ)

2020/04/13

九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学

日本学生支援機構奨学金 手続きマニュアル

「進学届提出マニュアル」

★ このマニュアルは保護者にも必ず読んでもらってください ★

高校からの予約者

【進学届説明会用】

(4月)

目次

1. 進学届提出から採用までの流れ.....	1
2. 皆さんへの連絡方法について.....	2
3. 提出書類について.....	3
4. インターネット入力前の注意事項について.....	3
5. 保証制度-人的保証-連帯保証人と保証人について.....	4
6. 機関保証制度の保証料について(目安)(令和2年度参考).....	6
7. 貸与月額と返還例について(令和2年度参考).....	7
8. インターネット入力について(一部掲載).....	8
9. 奨学金の辞退について.....	10
10. 入学時特別増額奨学金について.....	14
11. 今後必要になる書類について(予告).....	15
12. それぞれのページのポイント.....	16

奨学金の申し込みをされる学生さんへ

奨学金は、学生本人に貸し出します。保護者に貸しているではありません。

借りるためには色々な書類の提出が必要です。保護者に連絡、相談をすることは必要ですが、原則、皆さん本人が1号館1階の学生指導課窓口提出してください。

今日、しっかり説明を聞いて帰って、保護者にきちんと説明会で聞いた内容を説明してください。

わからないことがあれば、しっかりマニュアルを読んでください。前年度分で内容は少し変わっていますがホームページにもマニュアルを載せています。

但し、読んでもわからなければ、遠慮せず、学生の皆さんが学生指導課に直接質問をしてください。

ほとんどの学生さんが未成年だと思います。通常は、未成年にお金は貸しません。今後何百万円も借りるので、なぜ借りる事が出来ると思いますか。

それは、皆さんに保護者がいるからです。そのことを認識しておく必要があります。たとえ、保護者が皆さんに借りるように言ったとしても、そのことを承諾したのは皆さんです。自己責任で借りていることも認識しておいてください。

ですから、卒業後は借りたお金は、すべて自己責任で返済していかなければなりません。

今まで提出物の期限を守らなかったり、提出しなかったりがあったかもしれませんが、今後は説明会に来ない、期限を守らない、以上のようなことがあれば奨学金を途中で辞退してもらう事になります。融資を受ける(お金を借りる)ということは、社会人としての責任と信用がなければできないことです。それ故、約束事やルールを守らない人は、社会人としての責任と信用がないと判断されます。このことは忘れないでください。

学生指導課

★このページの



・書類提出後ユーザーIDとパスワードをもらい、A日程：4月8日～4月24日、B日程：4月25日～5月26日の、A・B日程どちらかの間に各自でインターネット入力をしましょう。A日程の採用は5月15日、B日程の採用は6月11日です。

・採用説明会…A日程の学生：5月25日(月)～29日(金)、B日程の学生：6月22日～26日のいずれか1日必ず出席してください

1. 進学届提出から採用までの流れ

●学生自身は(1)→(3)の手順で行います。

(1)

- ①学生指導課の電話番号を登録
北区キャンパス 093-561-3130
- ②ユニパへのメールアドレス登録

手続き上、不備や何か問題があった際にすぐに連絡ができるよう、電話番号とメールアドレスをユニパに登録してください。

(2)

採用候補者決定通知【提出用】等提出
ユーザーID、パスワードと交換

採用候補者決定通知を忘れた場合は、後日学生部窓口で交換します。
紛失した場合は申し出てください。

(3)

インターネット入力期間
A日程:4月8日～4月24日
B日程:4月25日～5月26日

ネットカフェ等での入力はできません。
<学校入力の場合下記の教室で行います>
パソコンの第1回目授業以降に、教室の使用方法に従って入力してください。
・保育学科 (1号館 202)
・短大食物栄養学科(3号館 208)
・大学食物栄養学部(2号館 603)

(4)

A日程:5月15日 採用決定
※この日に2か月分奨学金振込
B日程:6月11日 採用決定
※この日に3か月分奨学金振込
(学生本人の口座)

入力の仕方がわからない、パソコン室が使用できない等ありましたら、北区キャンパスの学生部のパソコンを使用できるようにしますので、申し出てください。
(平日)8:30～17:30
(土曜)8:30～14:30

(5)

5月上旬頃
【採用説明会】の掲示をします

(6)

【採用説明会】★必ず出席のこと

- ① 5月採用者:日時:5月25日～29日(予定)(いずれか1日出席)
6月採用者:日時:6月22日～26日(予定)(いずれか1日出席)
平日:12:25～12:50

- ②場所:後日、掲示(各号館入口)及びユニパでお知らせします
※出席しない場合、採用取消となり振り込まれた奨学金は全額一括で返金することになります。(正当な理由の欠席は事前に連絡してください)



★このページの



- 皆さんへの連絡方法…掲示、電話、メールいずれかで連絡
学生指導課の電話番号を携帯に登録、メールアドレスをユニパに登録
- 保証制度…インターネット送信後は、機関保証から人的保証に変更できない

2. 皆さんへの連絡方法について

(1) 掲示で連絡

学生部前の「奨学金掲示板」に掲示しますので、必ず見てください。見落として不利益が生じないように注意してください(自己責任) 下記の時期に掲示をする予定です。

- 「採用説明会」の掲示…………… 5月上旬
- 「継続説明会」〃…………… 11月20日前後
- 「継続結果のお知らせ」〃… 進級後の4月9日前後
- ↓
- 「返還説明会」の掲示…………… 卒業年の10月20日前後

(2) 電話で連絡

- 緊急連絡が必要な場合があります。ユニパに必ず携帯電話番号を登録してください。
学生部の番号「093-561-3130」で電話をします。必ず応答するか折り返してください。

(3) メールで連絡

- ユニパに携帯電話のメールアドレスを登録してください。電話連絡ができなかった場合、必要な情報をメールにお送りしますので、メールアドレスを変更した場合は、そのつど変更しておいてください。



- ユニパへの登録方法

- ①ユニパへログイン
- ②「個人情報」→「学籍情報変更申請」を選択
- ③変更内容の記入

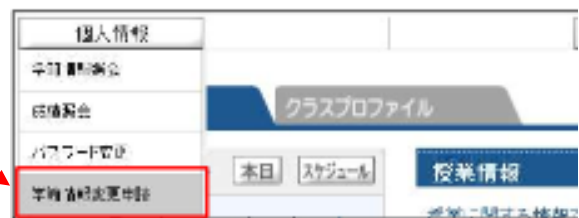
- ・自分の携帯電話番号
- ・自分のメールアドレス

※ほかの登録項目がもし誤っていた場合は、一緒に正しいものへ変更しておいてください。

- ④変更理由の記入

今回は、「奨学金の問い合わせのため」と記入してください

- ⑤確定ボタンを押す(後日反映されます)



変更内容と変更理由を入力してください。申請内容が承認されるとユニパで学籍情報に反映されます。

項目名	変更内容	申請内容
郵便番号		061-1442
住所(届送住所(〒付))		倉敷市黄金中央
住所(丁目・番地)		5丁目198番地の1
住所(マンション名・部屋)		buntyou101号
電話番号		
携帯電話番号		
PCメールアドレス		
携帯電話アドレス		
保護人NO(保護人・勤務先)		
保護人NO(保護人・勤務先TEL)		
変更理由	例) 引っ越しのため	

③ 変更内容を入力
※変更内容のみ(変更しない項目は空欄のままにしてください)

④ 変更理由を入力

⑤ 「確定」ボタンをクリック

確定

★このページの



- ・「決定通知」と違う月額に（4月分から増額）したい場合は、インターネット入力でしかできない。（後からできない）
- ・第二種の貸与利率は、利率固定方式と見直し方式がある利率方式の途中変更は、貸与中のみ可能（貸与終了後はできない）

3. 今回の提出書類について（※忘れた場合は後日学生部でパスワードと交換します）

- ①採用候補者決定通知〔進学先提出用〕
- ②入学時特別増額に関する書類(該当者のみ)
 - 日本政策金融公庫の融資が受けられない通知文のコピー
 - 機構様式の自己申告書(期日・金融機関名・支店名・申込者氏名等)
- ③変更承認通知(該当者のみ)

【日本政策金融公庫の手続き必要】と決定通知に記載があり、かつ入学時特別増額を希望する場合に必要です

4. インターネット入力前の注意事項について

(学生の生年月日、保証制度、貸与月額、貸与利率(第二種)、振込口座の変更ができます。)

(1)保証制度

- ①人的保証から機関保証、機関保証から人的保証どちらにも変更できますが、**送信後は機関保証から人的保証には変更できませんのでご注意ください。**
- ②新所得連動返還方式選択者は、機関保証を必ず選択してください。
- ③人的保証の場合、連帯保証人と保証人が必要です。
- ④機関保証の場合、連帯保証人や保証人は必要ありませんが、保証料がかかります。

(2)貸与月額

増額も減額もできます。4月分から増額を希望する場合は、必ずインターネット入力時に変更してください。**いかなる理由にかかわらず、送信後は、4月分からの増額を申し出てもできません。**
なお送信した後の増額は6月分から可能です。「月額変更願」が必要なため、学生部に申し出てください。

(3)貸与利率(第二種)

利率固定方式か利率見直し方式どちらにも変更できます。第二種奨学金は在学中無利息ですが、卒業後に利息がかかります。返還開始は卒業後の10月ですが、返還金には卒業年の4月1日から9月27日までの据置利息が含まれます。利息は上限3.0%ですが、過去5年間の平均貸与利率は下記の通りです。

【参考】http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/riritsu/riritsu_19ikou.html

①利率固定方式…0.5

貸与終了時の利率が返還完了まで適用。将来、市場金利が上昇、下降しても返還利率は変動しません。

②利率見直し方式…0.2%

返還期間中の概ね5年ごとに、将来市場金利が上昇した場合は、貸与終了時の利率より高い利率が適用されます。一方、市場金利が下降した場合は、貸与終了時の利率より低い利率が適用されます。

※貸与中、利率(固定方式か見直し方式)の変更はできますが、貸与終了後は変更できません。奨学金を途中で辞退する場合は、辞退する前に申し出てください。

(4)振込口座

採用候補者決定通知〔本人保管用〕に記載されている口座から別の口座に変更できますが、学生本人の口座に限ります。但し、下記の場合は変更できません。

- ①労金から入学時必要資金融資を受けた(労金に返金後は可能)
- ②一部の信用組合、信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、新銀行東京、ネットバンク、コンビニ銀行等

★このページの



- ・奨学金を借りるには、保証制度の選択が必要
- ・人的保証は連帯保証人と保証人が必要、連帯保証人…父又は母
保証人…父母を除く、連帯保証人及び奨学生本人と別生計で65歳未満（64歳以下）の4親等以内の親族

5. 保証制度 —人的保証— 連帯保証人と保証人について

I. 連帯保証人の基本要件(奨学生本人と連帯して返還の責任を負う人です)

- 連帯保証人は以下の全てを満たすものとしています。
- ①奨学生本人が未成年者の場合は、その親権者(親権者がいない場合は未成年後見人)であること
- ②奨学生本人が成年者の場合は、その**父母**。父母がいない等の場合は、本人のおじおば・兄弟姉妹等の4親等以内の親族であること(4親等…おじ、おば、兄弟姉妹、いとこ、祖父母など)
- ③未成年者及び学生でないこと
- ④本人の配偶者(婚約者を含む)でないこと
- ⑤債務整理中(破産等)でないこと
- ⑥貸与終了時(貸与終了月の末日時点)に本人が満45歳を超える場合、その時点で60歳未満であること

<連帯保証人としてふさわしくない例>

事例1) 父…会社員、母…無職 連帯保証人を母 ※この場合は父を選択してください。

事例2) 父…破産、母…無職(破産と関係ない)、連帯保証人を父 ※この場合は母を選択してください。
但し、母も破産に関係している場合は、機関保証を選択してください。

II. 保証人の基本要件(奨学生本人及び連帯保証人が返還できなくなったときに代わって返還する人です)

- 保証人は以下の全てを満たすものとしています。
- ①奨学生本人及び連帯保証人と**別生計**であること
※別生計…連帯保証人(父又は母)の収入に頼りなくても生活できる、父又は母の扶養家族になっていない等
- ②奨学生本人の父母を除く、おじおば・兄弟姉妹等の4親等以内の親族であること
※4親等…おじ、おば、兄弟姉妹、いとこ、祖父母等
- ③返還誓約書の誓約日(奨学金の申込日)時点で**65歳未満**であること
- ④未成年者及び学生でないこと
- ⑤奨学生本人又は連帯保証人の配偶者(婚約者を含む)でないこと
- ⑥債務整理中(破産等)でないこと
- ⑦貸与終了時(貸与終了月の末日時点)に本人が満45歳を超える場合、その時点で60歳未満であること

<保証人としてふさわしくない例>

事例1) 姉…無職(父母と一緒に住んでいる) 保証人を姉

※この場合別生計と判断できないので、保証人にはなれません。他の保証人を選んでください。

事例2) おじ…生活保護 保証人をおじ ※生活保護をうけている方は、保証人にはなれません。

事例3) おじ…会社員、おば…無職 保証人をおば

※おじに頼みたくないと言う理由は認められません。おじに保証人になってもらってください。



★このページの



- 原則以外の連帯保証人、保証人を選任したい場合（人的保証）収入等が基準額以上であり、そのことがわかる証明書等が必要（6月中旬頃）

III. 代替要件

- 前ページ I の連帯保証人の②、II の保証人の②③については、「貸与予定総額の返還を確実に保証できる資力を有すると認められる者」に代えることができます。
- この代替要件の適用を受けるためには、返還予定の期間を通じて生活を維持し、貸与予定総額の返還を確実に保証することを示す「返還保証書」及び「証明書類」の提出が必要です。依頼する人物にはこのことを必ず了承してもらった上で、引き受けてもらってください。
- 父母は保証人に選任できませんが、離婚した父母、配偶者の父母（義父母）、本人が養子縁組している場合の実父母については、下記3つの条件すべてを満たす場合に限り選任できます。この場合も「返還保証書」及び「証明書類」の提出が採用後必要です。
 - ① 奨学生本人および連帯保証人と別住所である
 - ② 上記の選任条件に反しない者である
 - ③ 知人の扱いとする（スカラネットでは「その他（知人等）」で入力する）

IV. 代替要件適用の基準

貸与予定総額の返還を確実に保証できる資力を有すると認められる者とは、下記のいずれかの条件に該当する人です。この条件に該当しない人は連帯保証人・保証人には選任できません。

区分		認定基準額及び証明書(すべてコピー可)
基準 ①	給与所得者の場合 (年金は給与として扱う) ※年間収入金額で判定	年間収入金額が 320万円以上 源泉徴収票(直近のもの)、所得証明書(直近のもの)、年金振込通知書、年金額改定通知書(支払金額のわかるもの、直近のもの)等
	給与所得者以外の場合 (給与所得以外+給与所得の方も含む) ※年間所得金額で判定	年間所得金額が 220万円以上 確定申告書の控(税務署の受付印のあるもの、直近のもの)、所得証明書(直近のもの)等
基準 ②	預貯金や不動産などの資産を有している場合 ※合計額で判定	預貯金・不動産(評価額)等の合計額が 貸与予定総額(返還残額)以上 預貯金残高証明書、固定資産評価証明書(評価額のわかるもの)、取引残高報告書(評価額のわかるもの)等 ※返還誓約書に印字された日付の3ヶ月前以降に発行されたもの 変更届に添付する場合は、提出日の3か月前以降に発行されたもの ※資産が共有名義の場合は、持ち分割合等により該当者名義の資産額が確認できるもの
基準 ③	①と②を組み合わせる場合	※平均返還予定年数が約16年のため ①の金額+②の金額÷16 ≥ 320万円以上(給与所得者の場合) " 220万円以上(給与所得者以外の場合) 金額を積算するすべての証明書

基準②の例) 貸与予定総額が1,440,000円(第一種自宅外通学60,000円×24ヶ月)の場合

- 預金残高が200万円、貸与予定総額以上なので、基準を満たします。

基準③の例) 給与所得者(年金受給者)の年間収入が300万円、預金残高が400万円の場合

- 年間収入300万円+預金残高400万円÷16年=300万円+25万円=325万円
年間収入+預金残高が320万円以上なので、基準を満たします。

※代替要件の適用を受けるためには、上記一覧表の証明書以外に下記の書類が必要です。(6月上旬頃)

- 返還保証書…自署、実印押印(様式は学生部にあります)

★このページの



- ・機関保証希望者のみ確認（保証料の目安）
保証料は毎月の月額から毎回差し引かれる
入学時特別増額の保証料は初回一括で差し引かれる

6. 機関保証制度の保証料について（目安）（令和元年度参考）

①月額保証料

区分		貸与月額(円)	貸与月数	保証料月額(円)	貸与月額(円)	貸与月数	保証料月額(円)	
第一種	自宅・自宅外共通	20,000		469	20,000		500	
	〃	30,000		703	30,000		947	
	〃	40,000		1,032	40,000		1,262	
	自宅外通学	50,000		1,517	50,000		1,786	
	自宅通学	53,000		1,608	54,000		1,928	
	自宅外通学	60,000		1,952	64,000		2,666	
第二種	自宅・自宅外の区別はありません	20,000	24 (2年間)	553	20,000	48 (4年間)	590	
		30,000		829			30,000	1,117
		40,000		1,216			40,000	1,490
		50,000		1,789			50,000	2,108
		60,000		2,304			60,000	2,673
		70,000		2,867			70,000	3,602
		80,000		3,072			80,000	4,295
		90,000		3,686			90,000	4,832
		100,000		4,347			100,000	5,369
		110,000		4,781			110,000	5,905
		120,000		5,512			120,000	6,442

②入学時特別増額貸与奨学金保証料（第一種に併せた場合）

区分	貸与額(円)	保証料額(円)
入学時特別増額貸与奨学金	100,000	1,024
	200,000	3,930
	300,000	6,801
	400,000	12,564
	500,000	15,705

③入学時特別増額貸与奨学金の保証料（第二種奨学金に併せた場合）

区分	貸与月数 24 か月の場合					貸与月数 48 か月の場合				
	入学時特別増額貸与奨学金(円)									
貸与月額	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
20,000	2,773	5,548	8,322	13,304	15,265	3,222	6,446	10,449	13,936	18,700
30,000	3,050	6,102	9,972	13,300	17,965	3,481	7,472	11,211	15,952	18,695
40,000	3,322	6,646	10,773	14,368	19,275	3,985	7,972	11,961	15,948	21,170
50,000	3,851	7,180	11,559	15,416	20,565	4,230	8,462	12,696	17,892	23,555
60,000	3,589	7,704	11,559	16,444	19,270	4,707	9,880	14,823	20,680	25,855
70,000	3,851	8,218	12,330	16,444	20,555	5,391	10,784	16,179	21,572	26,970
80,000	4,108	8,218	12,330	16,440	21,820	5,391	10,784	16,176	21,572	26,970
90,000	4,361	8,218	13,089	17,452	21,820	5,391	10,782	16,176	21,572	26,965
100,000	4,361	8,724	13,086	18,444	24,280	5,391	10,782	16,176	21,568	26,965
110,000	4,609	9,220	14,562	19,420	25,475	5,391	10,782	16,176	21,568	26,965
120,000	4,853	10,186	15,282	21,320	26,650	5,391	10,782	16,176	21,568	26,965

※ 保証料の支払いは、原則として、**毎月の奨学金から差し引く**方法です。

<例 大学生、貸与月数 48 か月、貸与月額 50,000 円(第二種)の場合>

保証料目安:2,117 円 50,000 円－2,117 円＝47,883 円

実際の貸与月額は 47,883 円です

※入学時特別増額貸与奨学金の保証料は、貸与月額により異なります。(保証料は貸与時 1 回のみです)

★このページの



- ・奨学金は、第一種と第二種では借りられる金額が違う
- ・奨学金は、9年～20年で返還（卒業年の10月から）
- ・月賦金額は、毎月の返還金額
- ・第二種の月賦金額は、利息が含まれた金額

7. 貸与月額と返還例について(定額返還方式 令和元年度参考)

※併用して給付奨学金を借りる予定の人は以下の金額ではありません。給付奨学金マニュアルをご確認ください。

①第一種奨学金(貸与始期4月、貸与月額24か月、無利子) 短期大学入学者

通学形態	貸与月額(円)	貸与総額(円)	返還総額(円)	月賦金額(円)	返還回数	返還期間
自宅通学	53,000	1,272,000	1,272,000	8,833	144回	12年
自宅外通学	50,000	1,200,000	1,200,000	8,333	144回	12年
	60,000	1,440,000	1,440,000	9,230	144回	12年
自宅通学・自宅外通学の区別はありません	20,000	480,000	480,000	4,444	108回	9年
	30,000	720,000	720,000	6,666	108回	9年
	40,000	960,000	960,000	8,000	120回	10年

②第一種奨学金(貸与始期4月、貸与月額48か月、無利子) 大学学部入学者

通学形態	貸与月額(円)	貸与総額(円)	返還総額(円)	月賦金額(円)	返還回数	返還期間
自宅通学	54,000	2,592,000	2,592,000	14,400	180回	15年
自宅外通学	50,000	2,400,000	2,400,000	13,333	180回	15年
	64,000	3,072,000	3,072,000	14,222	216回	18年
自宅通学・自宅外通学の区別はありません	20,000	9,600,00	9,600,00	8,000	120回	10年
	30,000	1,440,000	1,440,000	9,230	156回	13年
	40,000	19,200,00	19,200,00	12,307	156回	13年

③第二種奨学金(貸与始期4月、貸与期間24ヶ月) ※利率は3.0%を上限として変動します

通学形態	貸与月額(円)	貸与総額(円)	利率0.23%の場合		利率3.0%の場合		返還回数	返還期間
			返還総額	月賦金額(円)	返還総額	月賦金額(円)		
自宅通学・自宅外通学の区別はありません	20,000	480,000	485,519	4,496	555,329	5,141	108回	9年
	30,000	720,000	728,307	6,743	833,004	7,713	108回	9年
	40,000	960,000	972,197	8,102	1,126,462	9,386	120回	10年
	50,000	1,200,000	1,218,034	8,458	1,448,002	10,055	144回	12年
	60,000	1,440,000	1,463,322	9,380	1,761,917	11,293	156回	13年
	70,000	1,680,000	1,709,066	10,173	2,084,144	12,405	168回	14年
	80,000	1,920,000	1,951,125	12,506	2,349,227	15,059	156回	13年
	90,000	2,160,000	2,197,525	13,080	2,679,629	15,950	168回	14年
	100,000	2,400,000	2,444,486	13,580	3,018,568	16,769	180回	15年
	110,000	2,640,000	2,688,943	14,938	3,320,402	18,446	180回	15年
120,000	2,880,000	2,919,400	15,204	3,672,102	19,125	192回	16年	

④第二種奨学金(貸与始期4月、貸与期間48ヶ月) ※利率は3.0%を上限として変動します

通学形態	貸与月額(円)	貸与総額(円)	利率0.23%の場合		利率3.0%の場合		返還回数	返還期間
			返還総額	月賦金額(円)	返還総額	月賦金額(円)		
自宅通学・自宅外通学の区別はありません	20,000	960,000	972,307	8,102	1,126,462	9,386	108回	9年
	30,000	1,440,000	1,463,322	9,380	1,761,917	11,293	156回	13年
	40,000	1,920,000	1,951,125	12,506	2,349,227	15,059	156回	13年
	50,000	2,400,000	2,444,486	13,580	3,018,568	16,769	180回	15年
	60,000	2,880,000	2,936,744	15,295	3,672,102	19,125	192回	16年
	70,000	3,360,000	3,437,951	15,078	4,461,524	19,567	228回	19年
	80,000	3,840,000	3,933,574	16,390	5,167,586	21,531	240回	20年
	90,000	4,320,000	4,425,297	18,438	5,813,549	24,222	240回	20年
	100,000	4,800,000	4,917,001	20,487	6,459,510	26,914	240回	20年
	110,000	5,280,000	5,408,717	22,535	7,105,485	29,605	240回	20年
120,000	5,760,000	5,900,426	24,585	7,751,445	32,297	240回	20年	

※所得連動返還方式の場合は、貸与終了後の収入に応じて返還月額と返還回数が変わります。

※日本学生支援機構奨学金のホームページで「貸与・返還シミュレーション」ができます。

【参考】<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>



QRで簡単
アクセス!



★このページの



- 入力は余裕を持って（締切ギリギリはNG）各画面30分以内に入力（全項目入力には30分～50分必要）
- 「進学届」の提出を選択しないと採用されない

8. インターネット入力について（一部掲載）

- 進学届入力下書き用紙とこのマニュアルを見ながら入力してください。
- タイムアウトになって「強制終了」にならないよう、各画面30分以内で入力してください。30分以内でも混雑している場合は「強制終了」されることがあります。日本全国で同時期に入力するので、うまく進まない日もあります。やり直しできるように、余裕を持って入力しましょう。
- 入力が完了したら受付番号が画面に表示されますので、記録しておいてください。

①進学届を提出と入力し、進学届-日本学生支援機構を選択

URL <http://www.sas.jasso.go.jp> 入力可能時間;8:00～25:00(最終日 24:00)

②重要事項を確認後「進学届の提出」の送信ボタンを選択

◆貸与奨学金の新規申込（高校等で予約済の人を除く）

貸与奨学金を新規に申し込む人は、下の「奨学金申込へ」ボタンを押してください。

（注意！）在学定期採用（二次採用）は第二種奨学金のみ申込みが可能です。
（この後の入力項目「C-奨学金申込情報 1.あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。」において、申込区分「3」、「9」または「10」のいずれかのみ選択可能。）
なお、緊急採用または大学院秋季入学者が申込みをする場合は第一種奨学金も申込み可能です。

奨学金申込へ

◆進学届の提出（高校等で予約済の人）

進学届を提出する人は、下の「進学届提出へ」ボタンを押してください。

進学届提出へ

【注意】
＜進学届の提出＞
必ず進学届の提出
を選択する
新規申込を選択する
と採用されません

③学種の選択 大学を選択

④識別番号(ユーザID、パスワード)入力 (学校から配布されたもの)

進学届学校別ログイン

あなたが進学した大学（学校）から配布される識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID:

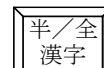
パスワード:

次の画面に進みます。下の「ログイン」ボタンを押してください。

ログイン

ユーザID パスワード

【注意】
＜ユーザID＞
半角の数字を入力
＜パスワード＞
半角の数字と
半角小文字の英字
を入力



ユーザID は キーを押し半角入力に切り替え、半角の数字を入れる
パスワードは「*」か「●」で表示されます。
うまくいかない場合は、「ユーザID」欄に入力又はワードを呼び出し入力しそれを切り取りパスワード欄に貼り付ける

★このページの



- ID・パスワードの打ち間違いに注意
- 青字の【注意】は該当者のみ確認
- 在学情報の誤入力（学部学科は「未選択」のままはいけません）
⇒5月15日に入金できなくなります
- 学籍番号は6桁（クラスが変わっても）卒業するまで同じです

⑤採用候補者決定通知【本人保管用】のパスワードを入力

進学届個人別ログイン

あなたの進学した大学（学校）は、学生支援大学です。【採用候補者決定通知】に印字されている進学届提出用パスワードを入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

進学届提出用パスワード

次の画面に進みます。下の「ログイン」ボタンを押してください。

ログイン

半角の数字は

Shift キーを押さずに入力

大文字の英字は

Shift キーを押しながら入力

⑥確認書提出確認

高校の申込時に確認書は提出済みです。「提出しました」を選択してください

⑦誓約欄…誓約日、氏名入力(通用字体を入力してください)

誓約

入力上の注意：数字及び英字は半角。カタカナは全角で入力してください。

A-誓約欄

日本学生支援機構理事長 御
私は貴機構の大学等奨学生採用候補者の決定を受け、このたび進学いたしました。申込時に提出した「確認書兼同意書」にしたがい、奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、署名が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の記載事項については正しく記入することを誓約します。

① 誓約日 平成 年 月 日

② 氏名 (全角漢字)
姓 (5文字以内) 名 (5文字以内)
氏名 (全角カナ)
姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)

①【注意】
＜誓約日＞
入力日

②【注意】
＜氏名＞
旧字体・異体字・外字は、入力せず、**通用字体**又は全角のカナを入力
下記参照

例)
渡邊→渡辺 長崎→長崎
齋藤→斎藤 濱田→浜田
高田→高田 末廣→末広
國舛→国舛 草薙→草ナギ等

⑧学校情報を入力…学籍番号・学部（科）・学年・入学年・卒業年・修業年限入力

B-あなたの進学した大学(学校)情報

1. あなたの学校名は 学生支援大学 ですね。 はい いいえ

2. あなたの学籍(学生証)番号を記入してください。
学籍(学生証)番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。
学籍(学生証)番号 JSAS12345

3. あなたの在学している学部(科)・分野学科名を選択してください。
(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。
 医学部医学科、医学専門学群

4. 昼夜課程を選択してください。
 昼 夜 昼夜開講
 通年スクーリング 短期スクーリング

5. あなたの入学年月を記入してください。
西暦(4桁) 20XX 年 月 日 入学

6. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。
西暦(4桁) 20XX 年 月 日 卒業予定

7. あなたの正規の修業年限を記入してください。
半角数字 年 0 月 日

8. あなたの通学形態を選択してください。
 自宅通学 自宅外通学

【注意】
＜学籍番号＞6ケタ
2 0 1 1 4 0
① ② ③ ④
①入学年度西暦下2ケタ
②学科番号
③クラス番号
④出席番号

【注意】
＜学部＞
大学は学部を選択
＜学科＞
短大は該当の学科名が出て来ません
下記を参照し選択

【注意】
＜昼夜課程＞
昼を選択

Check Point

大学……食物栄養学部 (9013)
美フアビ…家政系芸術 (0905)
保育……教員養成 (0111)
短大……家政関係 (0901)

【注意】
＜卒業予定＞
大学 2024年3月
短大 2022年3月
＜修業年限＞
大学 4年0ヶ月
短大 2年0ヶ月

★このページの



- 保証制度を変更したい場合は「いいえ」を選択し変更
- 連帯保証人（人的保証）…父又は母
- 保証人（人的保証）…父母を除く、連帯保証人及び奨学生本人と別生計、65歳未満（64歳以下）の4親等以内の親族
- 奨学金の辞退の場合は「希望しない」を選択
- 青字の【注意】は該当者のみ確認

⑨保証制度を選択

保証制度

D-保証制度

1. あなたが選択した保証制度は 機関保証に加入します ですね。 はい いいえ

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

【注意】
<保証制度>
 保証を変更する場合は「いいえ」を選択

保証制度

D-保証制度

1. あなたが選択する保証制度について答えてください。

(1)連帯保証人・保証人を選任します。
 (2)機関保証に加入します。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

【注意】
<保証制度>
 「いいえ」を選択すると、この画面が表示されます
 保証制度を選択してください

【注意】
<所得連動返還型方式希望者>
 必ず**機関保証**を選択してください

⑩奨学金申込情報の入力

▼第一種を利用する学生

奨学金申込情報

C-奨学金申込情報

※ 予約申込時に選択した入学時特別増額貸与額を変更する場合は、該当の項目で「いいえ」を選択してください。

1. あなたは 第一種奨学金及び第二種奨学金の併用貸与 の採用候補者です。
 ※ いいえを選択した場合は、その奨学金を辞退したものとして取り扱います。

① 第一種奨学金の貸与を希望しますか? はい いいえ

第二種奨学金の貸与を希望しますか? はい いいえ

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

② (a) あなたの希望する月額の種類を1つ選択してください。
 あなたは申込時に**最高月額**を選択しています。 5万4千円 ▼

(b) あなたが希望する第一種奨学金の貸与始期は **20XX年4月** ですね。 はい いいえ

③ (c) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は **所得連動返還方式(猶予年限特例)** ですね。 はい いいえ

①<貸与希望>
 辞退したい場合は「いいえ」を選択してください。

②<貸与月額>
 変更したい場合はプルダウンで選択
 金額は返済の事も考慮して決めてください。

③<返還方式を変更の場合>
 返還方式について「いいえ」を選択します。
すべての項目を入力してから
 「次へ」を押すと、返還方式を選択できるようになる為、希望の項目を選んでください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
毎月の返還額	所得で変動(※返還期間も変動)	一定額(※一定期間)
保証制度	機関保証のみ	人的・機関保証
マイナンバー	提出必須	不要

▼第二種を利用する学生

(2) 第二種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。
あなたは申込時に **12万円** を選択しています。

(b) あなたが希望する第二種奨学金の貸与時期は **20XX年4月** ですね。
 はい いいえ

※ 貸与月額について確認してください。
あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。
この進学届提出手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

第二種奨学金の最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください。(全角200文字以内)

(注) 学校担当者から確認等を行う場合があります。

弟も私立の高校に進学し、父親の会社も大幅に給料が減りました。私の学費が家計を圧迫しております。奨学金がどうしても必要です。

4. あなたが希望する利率の算定方法は **利率固定方式** ですね。
 はい いいえ

↓ 「次へ」を押す

4. あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。
 利率固定方式 利率見直し方式

<貸与月額>
変更したい場合はプルダウンで選択金額は返済の事も考慮して決めてください。

<利率算定方法の変更>
利率算定方法の変更はまず「いいえ」を選択し、このページのすべての項目を入力後、「次へ」のボタンを押す。
すると、利率の算定方法を選択できるようになる為、希望の項目を選択してください。

▼入学時特別増額貸与奨学金を利用する学生

2. あなたは **入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者** です。
以下の項目に答えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。
 はい いいえ
※ 労金から融資を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金は辞退できません。

(2) あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額は **10万円** ですね。
 はい いいえ

(3) あなたは学校に入学時特別増額貸与奨学金奨学生採用候補者決定通知を提示し、「日本政策金融公庫の教育ローンを利用できなかったことについて(申告)」及び「借入申込書・融資できない旨の通知のコピーを提出しましたか」。
 はい いいえ

3. あなたが希望する利率の算定方法は **利率固定方式** ですね。
 はい いいえ

4. あなたは労金から入学時必要資金融資を受けていますか？
※ はいを選択した場合、奨学金振込口座は労働金庫の口座しか選択できません。
 はい いいえ

<貸与希望>
辞退したい場合は「いいえ」を選択してください。

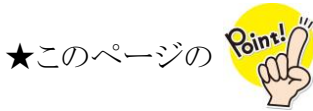
<貸与金額の変更>
変更したい場合は「いいえ」を選択。すべて入力してから「次へ」を押すと選べるようになります。金額はしっかり考えて選択してください。

<注意>
「提出必要」の人で、通知のコピーが提出できない場合は必ず最初の選択で辞退してください。

【注意！】
<入学時必要資金融資>(労金)
労金の入学時必要資金融資を借りた場合必ず「はい」
借りていない場合「いいえ」を選択
※入学時特別増額貸与奨学金と間違えないこと

「はい」を選択し送信すると口座が労金に限定されます
★誤入力の場合は「いいえ」を選びなおしてください

<返還方式の変更>
返還方式の変更方法はまず「いいえ」を選択し、このページのすべての項目を入力後、「次へ」のボタンを押す。
すると、利率の算定方法を選択できるようになる為、希望の項目を選択してください。



★このページの

- 過去に奨学金を借りたことがある場合は、奨学生番号を入力してください（入力もれの場合、在学中に返還が始まる恐れがあります）
- 機関保証の親権者の入力もれのないようにしてください。

⑪返還誓約書情報…学生本人情報を入力

E-あなたの返還誓約書情報

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は 機構 太郎 (キコウ タロウ) さんですね。 はい いいえ

(2) あなたは 男性 ですね。 はい いいえ

(3) あなたの生年月日は 平成XX年7月7日 ですね。 はい いいえ

(4) これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、その時の奨学生番号を記入してください。

※ 貸与を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。
 ※ 奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号1 未選択

(5) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。

住所1 (自動入力) 東京都 新宿区 市谷本村町

住所2 (番地以降)

<個人情報の変更>
 変更したい場合は「いいえ」を選択。このページをすべて入力してから「次へ」を押すと変更できるようになります。住民票に記載されている通りの漢字・数字の入力をしてください。

【注意】
<奨学生番号>
 以前借りた「日本学生支援機構」があれば、奨学生番号(11ケタ)を入力してください。※下記参照

例) 809 04 999999
 ※入力もれの場合、在学中に返還が開始します※
 ★不明な場合は学生部に問い合わせてください

⑫返還誓約書情報<機関・人的保証>

▼機関保証利用者…親権者の入力

3. 親権者(未成年後見人)について
 あなたは誓約日(平成XX年4月1日)時点で成年に達していません。未成年の場合、親権者(未成年後見人)情報を入力してください。

※ 親権者とは、原則父母です。

(1) 親権者(未成年後見人)1について入力してください。

(a) その氏名

漢字(全角漢字) 姓 機構 名 太郎
 カナ(全角カナ) キコウ イダロウ

(b) あなたとの関係

未成年後見人の場合は、その続柄

(c) その住所

住所1 (自動入力) 東京都 新宿区 市谷本村町

住所2 (番地以降)

(d) その電話番号

03 - 0000 - 0000

その携帯電話の電話番号

090 - 0000 - 0000

(2) 親権者2について入力してください。親権者が1名の場合は(3)に進んでください。

(a) その氏名

漢字(全角漢字) 姓 花子 名
 カナ(全角カナ) キコウ ハナコ

(b) あなたとの続柄

(c) その住所

【注意】
<連絡先>
 該当者を入力
 父母以外でも可
 2人以上いる場合は
 両方記入。
 住所2に番地以降
 を入力

郵便番号を入力すると住所1は自動入力されます

▼人的保証利用者…連帯保証人・保証人情報を入力

(1) 連帯保証人について入力してください。

- 原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等に入力してください。
- 未成年者等保証能力がない人は認められません。
- 債務整理(破産等)中の方は、連帯保証人への選任は認められません。

(a) その氏名

姓 名

漢字 (全角漢字)

カナ (全角カナ)

(b) その生年月日

半角数字
(和暦) 未選択 年 月 日生

(c) あなたとの続柄

未選択

(d) その住所

- 連帯保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。

※ 印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

半角数字
(郵便番号) -

住所1 (自動入力) 郵便番号未入力 全角文字

住所2 (番地以降)

【注意】
 <連帯保証人>
 原則父又は母
 (2人いれば2人入力)
 <連帯保証人・保証人共通>
 現住所入力
 住所2に番地以降を入力

- 原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。
- 未成年者等保証能力がない人は認められません。
- 債務整理(破産等)中の方は、保証人への選任は認められません。

(a) その氏名

姓 名

漢字 (全角漢字)

カナ (全角カナ)

(b) その生年月日

半角数字
(和暦) 未選択 年 月 日生

(c) あなたとの続柄

未選択

(d) その住所

- 保証人の印鑑登録証明書(市区町村発行)に記載されている住所を入力してください。

※ 印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

半角数字
(郵便番号) -

住所1 (自動入力) 郵便番号未入力 全角文字

住所2 (番地以降)

(e) その電話番号

半角数字
 - -

その携帯電話の電話番号 半角数字

【注意】
 <保証人>
 原則父母を除く
 別生計、65歳未満4
 親等以内の親族
 例外 P5 参照

★保証人には(返還金総額等)了承を得てから入力すること

★このページの



- 機関保証…本人以外の連絡先を必ず入力
- 親権者（原則父母）が2名いる場合、必ず「親権者2」も入力
- 奨学金振込口座…学生の口座、口座がない場合入力が完了できない（至急口座の作成が必要！）
- 学科未選択、口座番号、口座名誤入力…5月15日に入金できない

⑫返還誓約書情報<人的保証・機関保証共通>…親権者(未成年後見人)情報入力

3.親権者(未成年後見人)について
あなたは誓約日(平成XX年4月1日)時点で成年に達していません。未成年の場合、親権者(未成年後見人)情報を入力してください。

※ 親権者とは、原則父母です。

(1)親権者(未成年後見人)1について

- 連帯保証人と親権者(未成年後見人)1が同一である必要があります。
- 親権者(未成年後見人)1には、連帯保証人権の入力内容が自動で登録されます。

(a)その氏名

漢字(全角漢字)	姓	名
カナ(全角カナ)	キコウ	イチロウ

(b)あなたとの関係

父

未成年後見人の場合は、その続柄

未選択

(c)その住所

(郵便番号) 162 - 0845 住所検索

住所1(自動入力) 東京都 新宿区 市台本村町

住所2(番地以降) 10番7号

(d)その電話番号

03 - 0000 - 0000

その携帯電話の電話番号

090 - 0000 - 0000

【注意】
<親権者>
親権者が2名の場合、親権者2も必ず入力すること

⑮奨学金振込口座情報…金融機関名・支店名選択、口座番号確認

スカラネット(進学局)

現在の表示画面は6/6です。

奨学金振込口座情報

F-奨学金振込口座情報

① 1. 振込先の金融機関名は **三井住友銀行** と登録されています。確認してください。 はい いいえ

2. 振込先の支店名は **鹿田橋支店** と登録されています。確認してください。
奨金の「入学時必要資金融資」を受けた人は、奨金の口座から変更しないでください。 はい いいえ

② 3. 振込先口座番号は *****567** と登録されています。確認のため、再度口座番号を入力してください。

③ 4. 振込先口座名義人は **キコウ タロウ** さんで間違いありませんか。 はい いいえ

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

前の画面に戻るときは、下の「戻る」ボタンを押してください。

戻る

【注意】
<奨学金振込口座>
学生本人の口座
カタカナの不一致に注意
例)カズコとカヅコ
金融機関下記参照

銀行、信用金庫、労働金庫、信用組合の普通預金又は総合口座、ゆうちょ銀行の通常貯金口座のみ

下記の口座は使用不可
一部の信用組合、信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、新銀行東京、ネットバンク、コンビニ銀行等

★このページの



- ・最終確認は確実に！
- ・「進学届」の送信確認ができなかった＝採用されない（最初から再入力）
- ・予約をしていなかった「入学時特別増額奨学金」を借りたい場合、条件がある
- ・今後必要となる書類は、人的保証と機関保証では違う

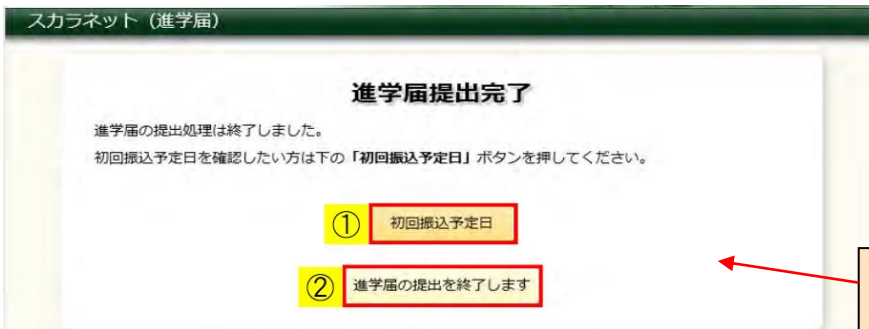
⑩進学届提出情報一覧…入力した全項目の確認・訂正入力

- 慎重に最終確認をしてください。
学科名が未選択、振込口座情報の誤入力等があった場合、5月15日に入金出来ません。
- 修正・訂正する場合は、「確認・訂正する」を選択してください。
- すべての項目を確認後、「送信」してください。
- いかなる理由にかかわらず、送信後変更できない内容は以下の通りです。
 - ・4月分からの貸与月額増額
 - ・入学時特別増額の金額変更
 - ・入学時特別増額の辞退の取り消し
 - ・機関保証から人的保証への変更

【注意】
重要事項につき必ず確認をし、送信すること



⑪進学届の送信確認…「進学届の提出処理は終了しました」を確認し、画面を閉じる



【注意】
＜最終確認＞
この画面が確認できず終了した場合採用されません
★再入力が必要です

- ① 初回振込予定日を確認できます。
- ② 進学届提出終了（閉じる）

9. 入学時特別増額奨学金について

高校で予約採用申請時に「入学時特別増額貸与奨学金」を希望しなかった方で、その後の進路変更や生活状況の変化などの特別な事情が生じたため、入学時特別増額貸与奨学金を希望する方は学生部に申し出ててください。

10. 今後必要になる書類について（予告）

5月15日に採用の場合、返還誓約書は **6月中旬頃** 学校に提出となります。下記の書類も必要です。

<人的保証>

- ① 連帯保証人の印鑑証明書(コピー不可)
- ② 連帯保証人の収入に関する証明書(コピー可)
- ③ 保証人の印鑑証明書(コピー不可)
- ④ (※マイナンバー未提出者のみ) 学生の住民票

▼ 第一種と第二種を借りる又は第一種と入学時特別増額(第二種)を借りる場合は①～④の書類はすべて2部ずつ必要です。

▼ 基本要件を満たしていない場合、印鑑証明書以外に「返還保証書」「収入に関する証明書」が必要です。(P5 参照)

<機関保証>

- ① 保証依頼書(採用後に学校から配布します)
- ② (※マイナンバー未提出者のみ) 学生の住民票

▼ 第一種と第二種を借りる又は第一種と入学時特別増額(第二種)を借りる場合は①②の書類は2部ずつ必要です。



書類の有効期限がありますので急いで準備しないでください。
証明書の有効期限は、学校提出日より遡って3ヶ月以内のものです。



12. それぞれのページのポイント

- P1 ・書類提出後、ユーザー ID とパスワードを取得し、4月9日～24日までの間に各自でインターネット入力
採用は5月15日、採用説明会…5月27日(月)～29日(水)いずれか1日必ず出席
- P2 ・皆さんへの連絡方法…掲示、電話、メールいずれかで連絡、学生部の電話番号を携帯電話に登録、
・保証制度…インターネット送信後は、機関保証から人的保証に変更できない
- P3 ・第二種の貸与利率は、利率固定方式と見直し方式がある、利率方式の途中変更は、貸与中のみ可能(貸与終了後はできない)
- P4 ・奨学金を借りるには、保証制度の選択が必要
・人的保証は連帯保証人と保証人が必要、連帯保証人…父又は母
保証人…父母を除く、連帯保証人及び奨学生本人と別生計で65歳未満(64歳以下)の4親等以内の親族
- P5 ・原則以外の連帯保証人、保証人を選任したい場合(人的保証)収入等が基準額以上であり、そのことがわかる証明書等が必ず必要(6月中旬頃)
- P6 ・機関保証希望者のみ確認(保証料の目安)、保証料は毎月の月額から毎回差し引かれる、入学時特別増額の保証料は初回一括で差し引かれる
- P7 ・奨学金は、第一種と第二種では借りられる金額が違う、奨学金は、9年～20年で返還(卒業年の10月から)、
月賦金額は、毎月の返還金額、第二種の月賦金額は、利息が含まれた金額
- P8 ・入力は余裕を持って(締切ギリギリはNG)各画面30分以内に入力
(全項目入力には30分～50分必要)
・「進学届」の提出を選択しないと採用されない
- P9 ・在学情報の誤入力…5月16日に入金できない、特に、学部学科は「未選択」のままにしてはいけない、
学籍番号は6桁(クラスや出席番号が変わっても)卒業するまで同じ
- P10-11 ・保証制度を変更したい場合は「いいえ」を選択し変更
・連帯保証人(人的保証)…父又は母
・保証人(人的保証)…父母を除く、連帯保証人及び奨学生本人と別生計、65歳未満(64歳以下)の4親等以内の親族
・奨学金の辞退の場合は「希望しない」を選択
・青字の【注意】は該当者のみ確認
- P12-13 ・過去に奨学金を借りたことがある場合は、奨学生番号を入力してください(入力もれの場合、在学中に返還が始まる恐れがあります)
・機関保証の親権者の入力もれのないようにしてください。
・奨学金振込口座…学生の口座、口座がない場合入力が完了できない(至急口座の作成が必要)
・学科未選択、口座番号、口座名誤入力…5月16日に入金できない
・慎重に最終確認をして送信
・「進学届」の送信確認ができない←採用されない(最初から再入力)
- P14 ・予約をしていなかった「入学時特別増額奨学金」を借りたい場合、条件がある
・今後必要となる書類は、人的保証と機関保証では違う